

市民との対話事業 **市長とふれあいトーク**

実施日時	平成 25 年 3 月 28 日 (13:30 ~ 14:30)		
実施場所	西部会館	参加人数	22 人
参加対象	西部地区振興会		
市側の出席者	市長 上下水道局主任		
懇談内容	<p>1. 質問者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋根雪処理については、「その町内一括で同一日に下したのものについては補助対象になる」とのことだが、千代田町通りは道幅が狭いため、同一日に一斉に屋根雪を下すと通行の妨げになる。複数日に分けて屋根雪処理することについても補助対象となるような融通は利かないものか。 <p>A. 市長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・融通を利かせなければならないと思っている。地域においては、様々な運用の仕方があると思うので、検討していきたい。 <p>2. 質問者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブをつくると1人あたり700円の助成金があるとのことだが、若い世代にも助成すべきではないか。 <p>A. 市長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若い方々が住みやすいまちづくりを進めるため、現状でも多くの対策を行っている。例えば、当市の子ども医療費助成は、ほかの自治体に比べると手厚く支援しており、この4月から高校卒業年齢まで対象を拡大する。保育料も近隣市に比べてかなり軽減している。高齢者の皆さまは、元気で長寿というのが一番である。いろいろな人が出会って、集まって、つながりが大きくなるための場所として老人クラブは大切であることから、今後も継続させていただく。 <p>3. 質問者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩道除雪した雪が、流雪溝がない箇所や、区画整理した市の管理地に山積みになる。人の背丈より高く、通行する車が見えない。危険なため対策ができないか。 <p>A. 市長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・そういう事実は担当課にすぐ伝える。地域の皆さまと情報を共有しながら、課題解決を行なっていきたい。国や県からも協力いただき、パトロール強化も含めて対策を考えていきたい。 <p>4. 質問者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内の委託除雪について、来年から委託の負担はなくなるのか。 		

A. 市長

- ・次の冬から町内除雪委託費は負担をいただかないことは決まっている。現在、町内委託除雪と一般市道除雪の費用の調整など、細部の課題の詰めを行っている。

5. 質問者

- ・三条市では100%米飯給食を実施している。それによって子どもたちの食習慣とか、健康面でも非常に効果が上がっているという話を伺った。十日町市でも100%米飯給食を目指すことはできないか。

A. 市長

- ・米飯給食は、十日町市も80%になっている。1週間に1回は米粉パンか麺の日になっている。また、月に一度は十日町産の食品だけで給食をつくる「十日町メニューの日」も実施し、栄養士が説明も行っている。特に、地産地消に力を入れている。中里や川西では、地域の方からも取り組んでいただいております、年々地元農産物の使用割合が増してきている。

6. 質問者

- ・新市民文化ホールに反対の意見もあるが、進捗状況と市長の考え方を聞きたい。

A. 市長

- ・目的がしっかりしていて、必要なものは作らなければならない。また、今ある市民会館は建設から40年経っていて、古くて使いづらい。空調も効かない。あれを直し直していくのか、しっかりしたものを作るのか検討した。30億円位かかると言われているが、今はありがたいことに合併してこの10年間は有利なお金を使える時期である。この機会を逃すと二度と作る機会はないと思う。